

令和7年4月23日
国土交通省関東地方整備局
宇都宮国道事務所

令和7年度 栃木県内の事業概要

～国道121号日光川治防災の工事着手～

宇都宮国道事務所では、栃木県内の国道4号、国道50号の整備と管理及び国道121号（権限代行）の整備を実施します。

令和7年度は、約39.8億円（維持管理費、調査費などを除く）で事業を推進します。

主な事業は以下のとおりです。

《主な事業内容》

<国道4号>

- ・西那須野（にしなすの）道路は、調査設計、改良工、電線共同溝工、歩道橋工を実施します。
- ・矢板大田原（やいたおおたわら）バイパスは、調査設計、用地買収、環境整備を実施します。
- ・矢板（やいた）拡幅は、調査設計、用地買収、改良工を実施します。
- ・栗宮（あわのみや）歩道整備は、用地買収を実施するとともに、工事を実施します。
- ・平出（ひらいで）工業団地交差点改良は、道路利用者の安全のため工事を実施します。
- ・小山喜沢（おやまきざわ）電線共同溝は、本体工事（引込連系管路工事等含む）を実施します。

<国道121号>

- ・日光川治（にっこうかわじ）防災は、調査設計、川治地区改良工、橋梁下部工に着手します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181（代表） E-mail：ktr-ukoku_hp@mlit.go.jp

副所長（管理担当） 町田（まちだ） （内線：205）

副所長（改築担当） 伊藤（いとう） （内線：204）

計画課長 小暮（こぐれ） （内線：261）

令和 7 年度 栃木県の事業費

(単位：百万円)

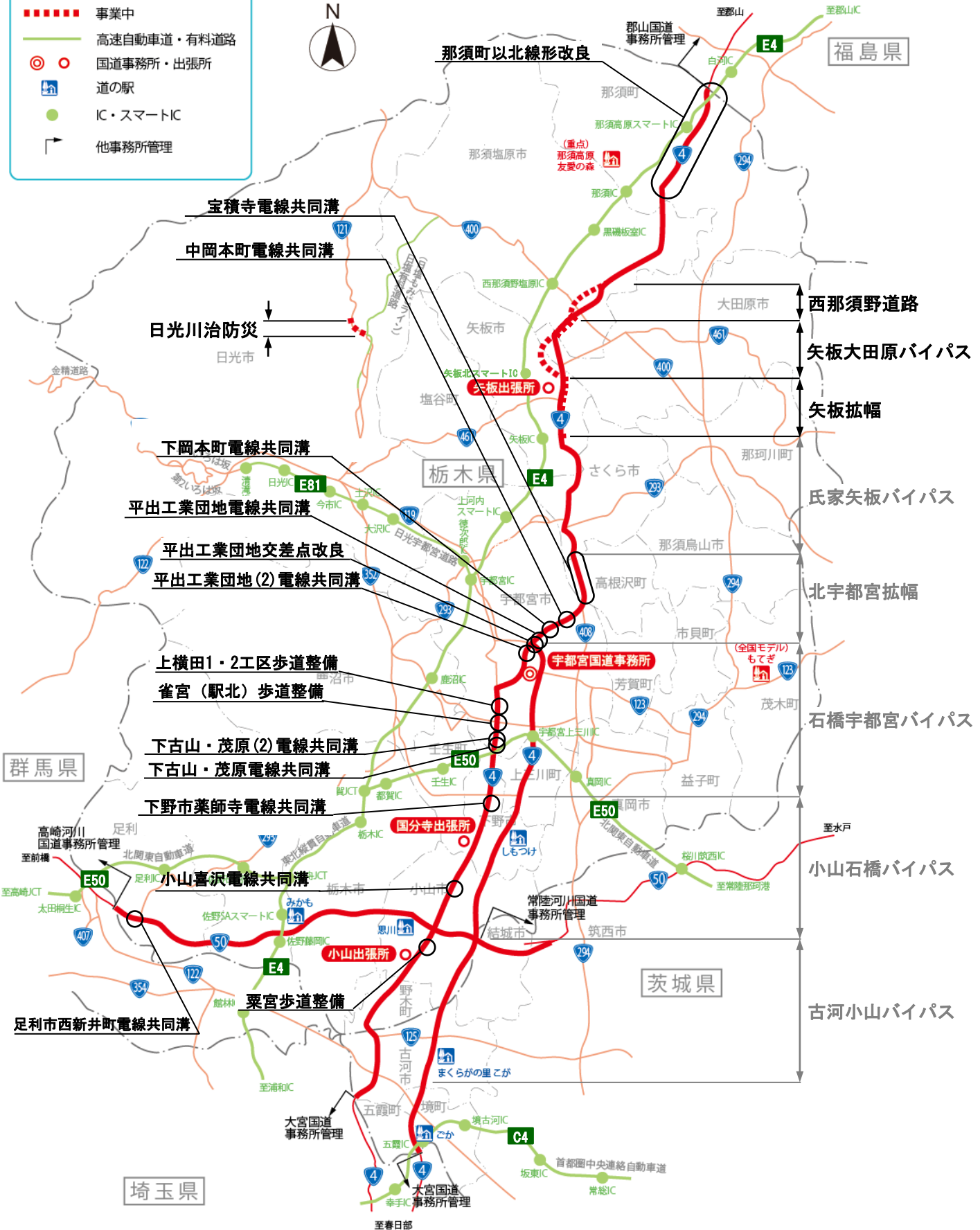
事業名		事業費
改築事業		1,927
	国道 4 号 西那須野道路	687
	国道 4 号 矢板大田原バイパス	250
	国道 4 号 矢板拡幅	550
	国道121号 日光川治防災	440
交通安全事業（Ⅰ種）	国道 4 号 栗宮歩道整備 平出工業団地交差点改良 他	769
交通安全事業（Ⅱ種）	国道 4 号 } 区画線、道路情報板、CCTV 国道 50 号 }	293
電線共同溝事業	国道 4 号 下野市薬師寺電線共同溝 他	1,000
合 計		3,989

※上記のほか、維持管理費、調査費等がある。

令和7年度事業箇所

【凡例】

- 国道（管理区間）
- 国道（県管理区間）
- - - 事業中
- 高速自動車道・有料道路
- ◎ 国道事務所・出張所
- 🚗 道の駅
- IC・スマートIC
- └─ 他事務所管理



の す な に

R7年度事業費：6.87億円

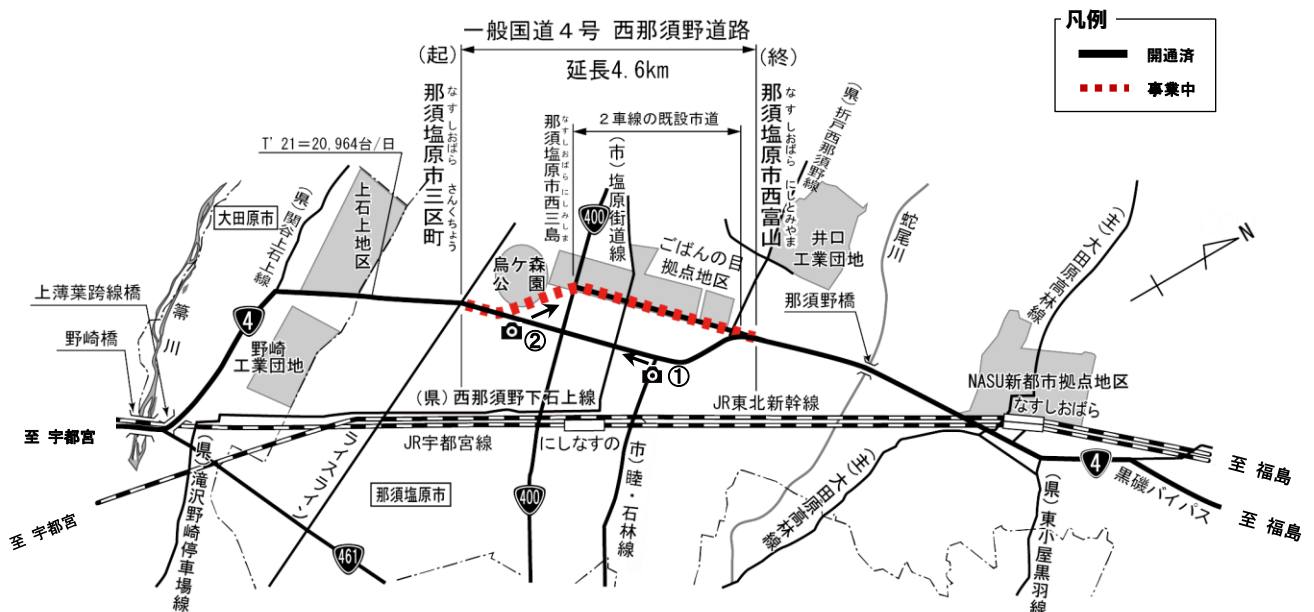
【事業の概要】

国道4号西那須野道路は、栃木県那須塩原市三区町から西富山までの延長4.6Kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

にしなすの
西那須野道路が整備されることにより、地域間の連携を強化し、なすしおぼら
那須塩原市
街地周辺の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図ります。

【令和7年度の予定】

調査設計、三区町地区ほか公共補償、三区町地区ほか改良工、三区町地区
電線共同溝工、烏ヶ森公園歩道橋工を実施します。

① 国道4号（三島^{みしま}交差点付近）の渋滞状況

からすがもり
② 鳥ヶ森横断歩道橋の施工状況

国道4号 矢板大田原バイパス

R7年度事業費：2.50億円

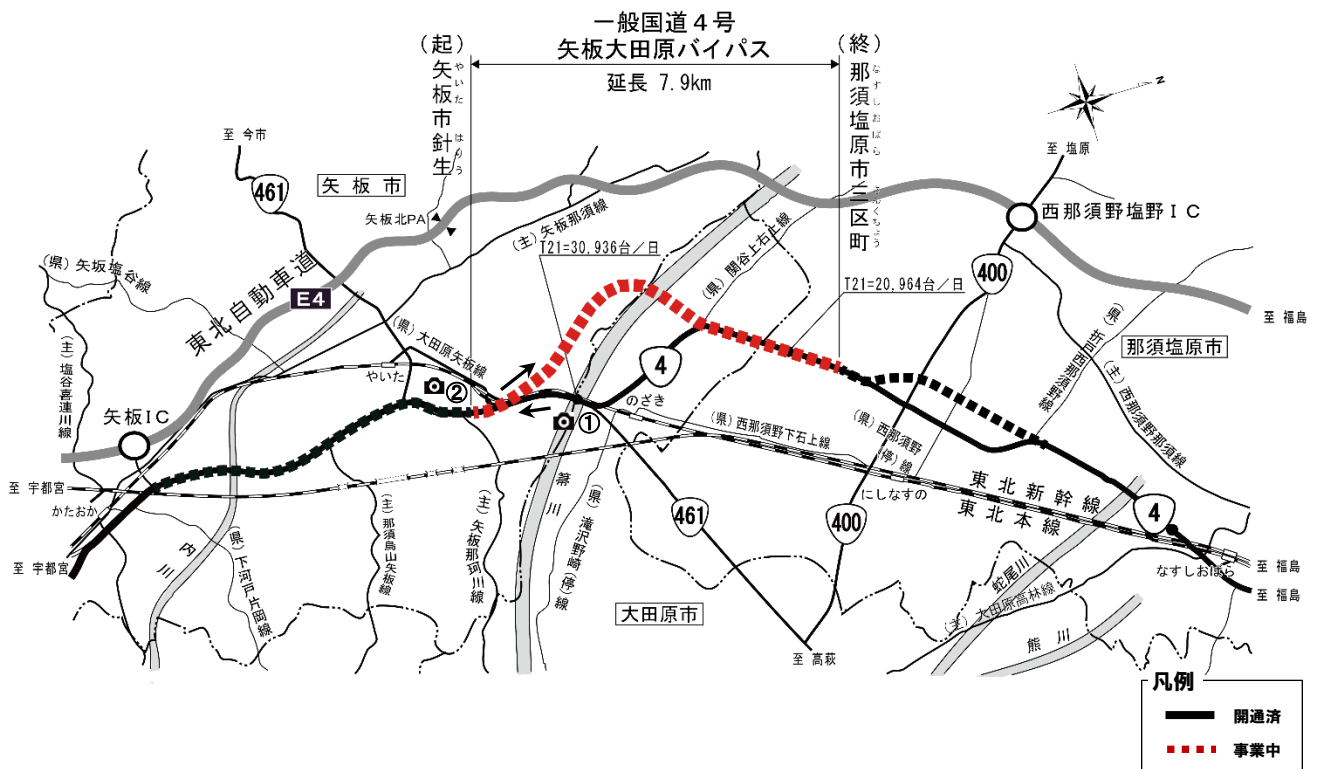
【事業の概要】

国道4号矢板大田原バイパスは、栃木県矢板市針生から那須塩原市三区町までの延長7.9kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

矢板大田原バイパスが整備されることにより、国道4号の矢板市、大田原市及び那須塩原市の交通混雑の緩和と交通安全の確保及び沿道環境の改善を図ります。

【令和7年度の予定】

調査設計、土屋地区ほか用地買収、環境整備を実施します。



① 国道4号（土屋交差点付近）の渋滞状況



② 宇都宮方向から福島方向を望む

国道4号 矢板拡幅

R7年度事業費：5.50億円

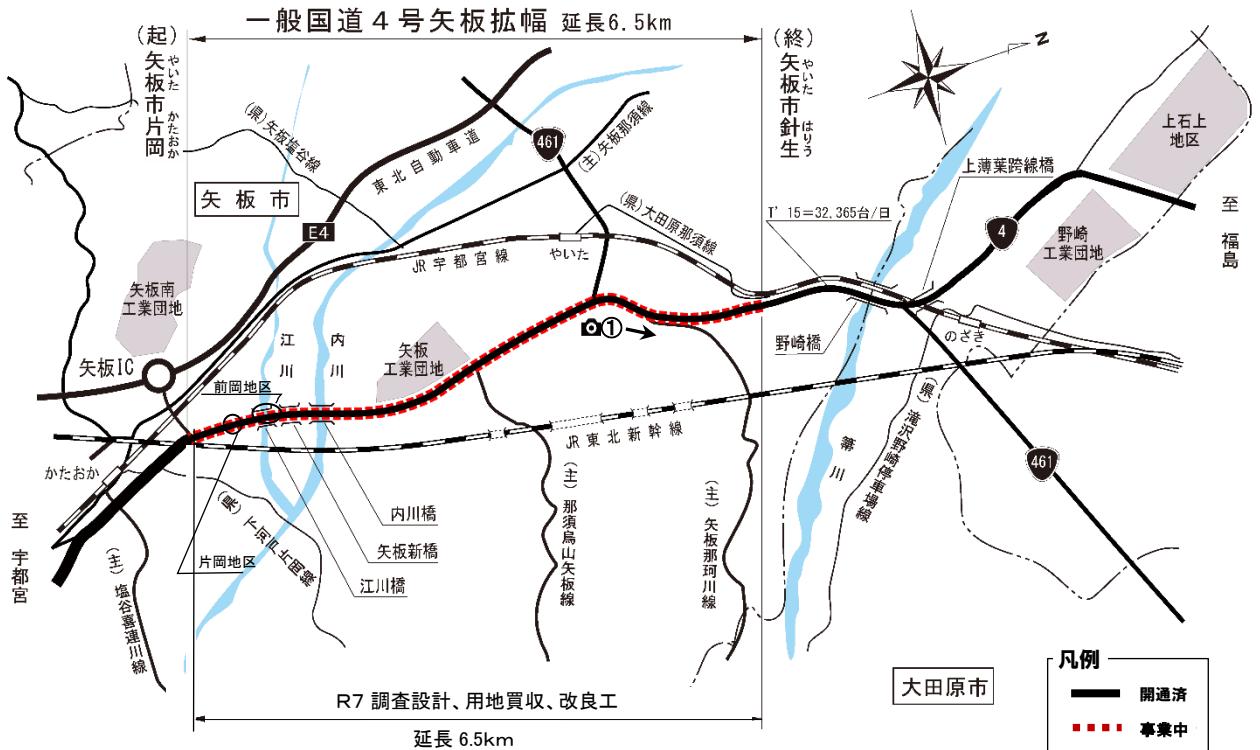
【事業の概要】

国道4号矢板拡幅は、栃木県矢板市片岡から針生までの延長6.5kmの現道拡幅事業です。

矢板拡幅が整備されることにより、国道4号の矢板市街地の交通渋滞の緩和と交通安全の確保を図ります。

【令和7年度の予定】

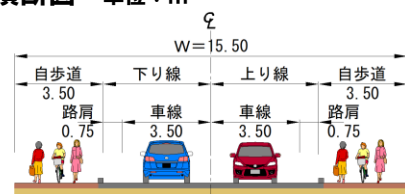
調査設計、片岡地区ほか用地買収、前岡地区改良工を実施します。



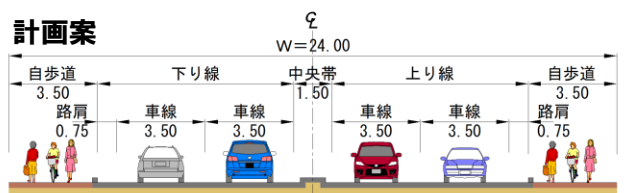
① 国道4号（中北交差点付近）の渋滞状況

◇標準横断面図 単位：m

現況



計案



にっこうかわ じ 国道121号 日光川治防災 【権限代行】

R7年度事業費：4.40億円

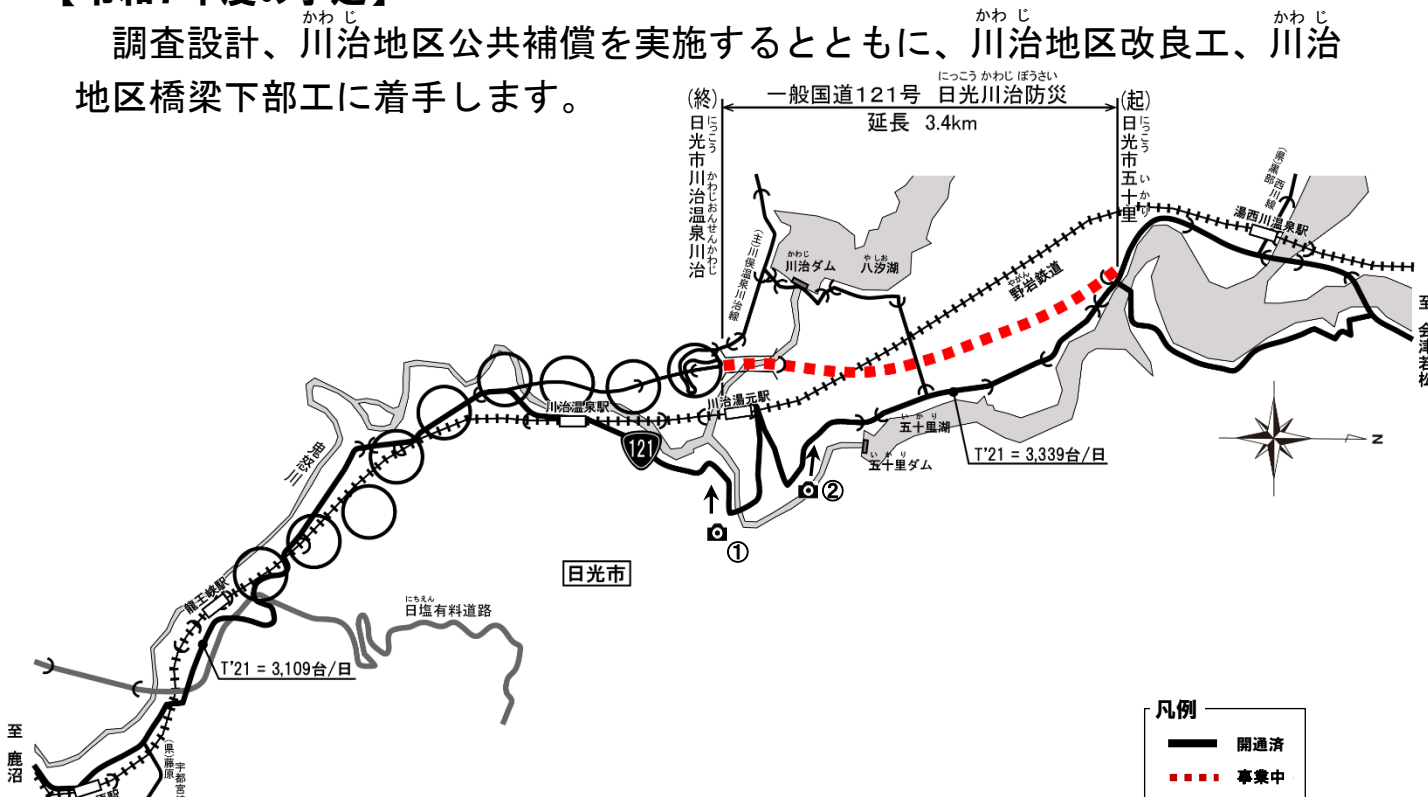
【事業の概要】

国道121号日光川治防災は、栃木県日光市五十里から川治温泉川治までの延長3.4kmの防災対策事業です。

日光川治防災が整備されることにより、国道121号の自然災害に強いネットワークの確保、走行性の改善及び観光地等における道路利用者の交通安全の確保を図ります。

【令和7年度の予定】

調査設計、川治地区公共補償を実施するとともに、川治地区改良工、川治地区橋梁下部工に着手します。



① 川治温泉街での大型車通行状況



② 落石状況(平成27年9月)

国道4号 栗宮歩道整備

R7年度事業費：2.05億円

【事業の概要】

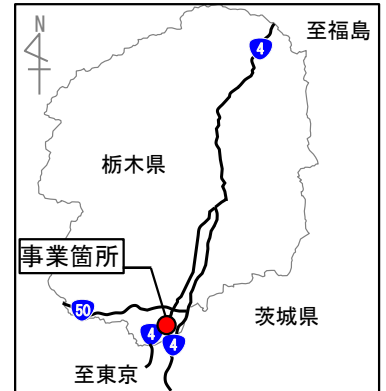
当該箇所は、国道4号小山市栗宮地先の延長1.4km区間で、沿道は住宅が連担し、小学校の通学路に指定されていますが、歩道幅員が狭小であるため歩行者の安全な通行空間確保が求められています。

このため、歩道の拡幅により、歩行者の安全な通行空間を確保するものです。

【令和7年度の予定】

用地買収、歩道整備工事を引続き実施します。

◇位置図

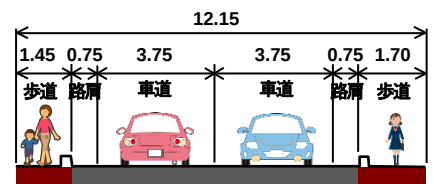


現在の状況

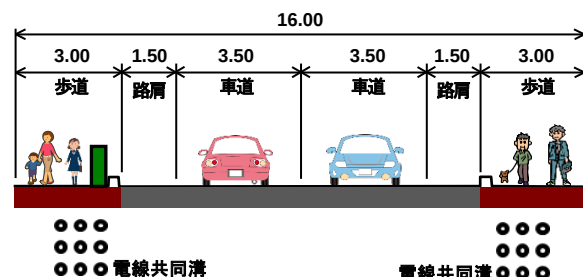
◇標準横断面

単位：m

現況



計画案



ひらいで こうぎょう だん ち

国道4号 平出工業団地交差点改良

R7年度事業費：1.77億円

【事業の概要】

国道4号平出工業団地交差点は、宇都宮市北東部に位置する国道4号、新4号国道、国道119号が交差する交差点である。国道4号上り線の直進車両の渋滞により、左折車両を阻害することから、前方車両の減速による追突事故が多い。

このため、道路利用者の安全・安心の確保を図るため、交差点改良を実施し、効果的な交通安全対策を推進するものです。

【令和7年度の予定】

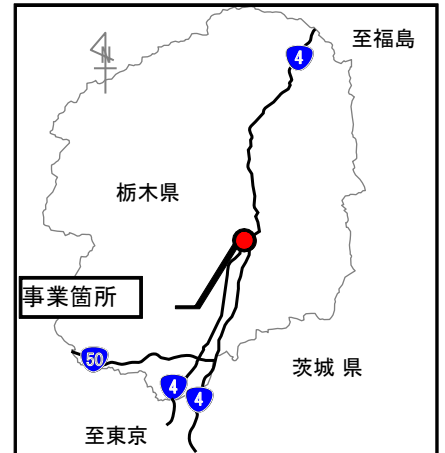
交差点改良工事を引続き実施します。

現在の状況

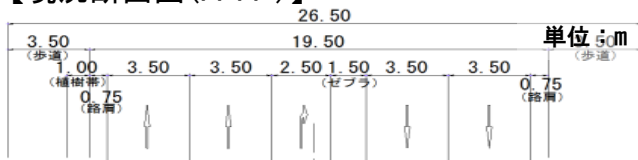


直進車線の渋滞により、左折車両が左折車線に入れないため、左折車線が空いている状況。

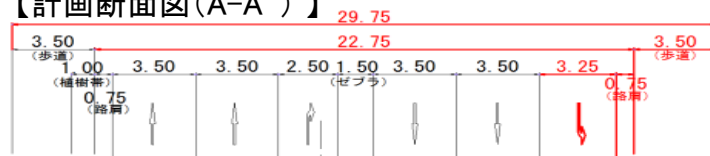
◇位置図



【現況断面図(A-A')】



【計画断面図(A-A')】

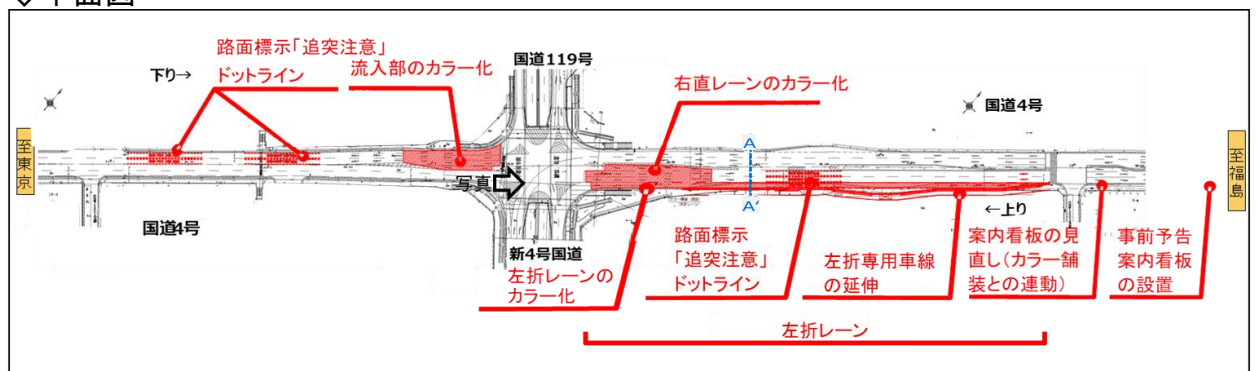


電線共同溝

電線共同溝



◇平面図



電線共同溝事業

R7年度事業費：10.00億円

【事業の概要】

宇都宮国道事務所が管理する国道4号及び国道50号において、市街地の防災機能の向上と美しい街並みの形成を図るため、電線類を地中化する電線共同溝の整備を行っています。

電線共同溝は、機能的な道路空間と美しい街並みを形成するため、電線及び光ファイバー等をまとめて歩道の下などに收容し、電線類を地中化することにより、安全で快適な歩行空間の確保、台風・地震等の災害に強い街づくり、高度情報化に向けて通信の信頼性の向上を図ります。

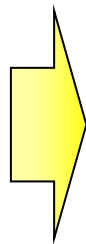
【令和7年度の予定】

以下の箇所で、調査設計、支障物移設、本体工事（引込連系管路工事等含む）を実施します。

・国道4号	おやま きざわ 小山喜沢電線共同溝	[延長：3.0km]
・国道4号	しもつけ やくしじ 下野市薬師寺電線共同溝	[延長：3.1km]
・国道4号	しもこやま もばら 下古山・茂原電線共同溝	[延長：3.0km]
・国道4号	しもこやま もばら 下古山・茂原(2)電線共同溝	[延長：1.2km]
・国道4号	ひらいでこうぎょうだんち 平出工業団地(2)電線共同溝	[延長：0.9km]
・国道4号	しもおかもとちょう 下岡本町電線共同溝	[延長：2.0km]
・国道4号	なかおかもとちょう 中岡本町電線共同溝	[延長：3.5km]
・国道4号	ほうしゃくじ 宝積寺電線共同溝	[延長：9.6km]
・国道50号	あしかが にしあらいちょう 足利市西新井町電線共同溝	[延長：1.4km]

《電線共同溝の整備事例》

【国道4号栃木県小山市羽川地先】



維持管理

【事業の概要】

宇都宮国道事務所では、栃木県内（一部茨城県・埼玉県、福島県を含む）の国道4号、新4号国道、国道50号の3路線、総延長約230kmにおいて、良好な道路の機能を維持し、安全を保つため道路の維持管理を行っています
また、災害活動支援のため、災害協定を締結しています。

【令和7年度の予定】

道路を常時良好な状態に保つため、「道路巡回」「道路清掃」「除草」「樹木の剪定」「除雪」などの日常管理のほか、「道路施設の老朽化対策」として、橋梁や道路施設の点検を行い、その結果を踏まえた補修工事等を実施します。



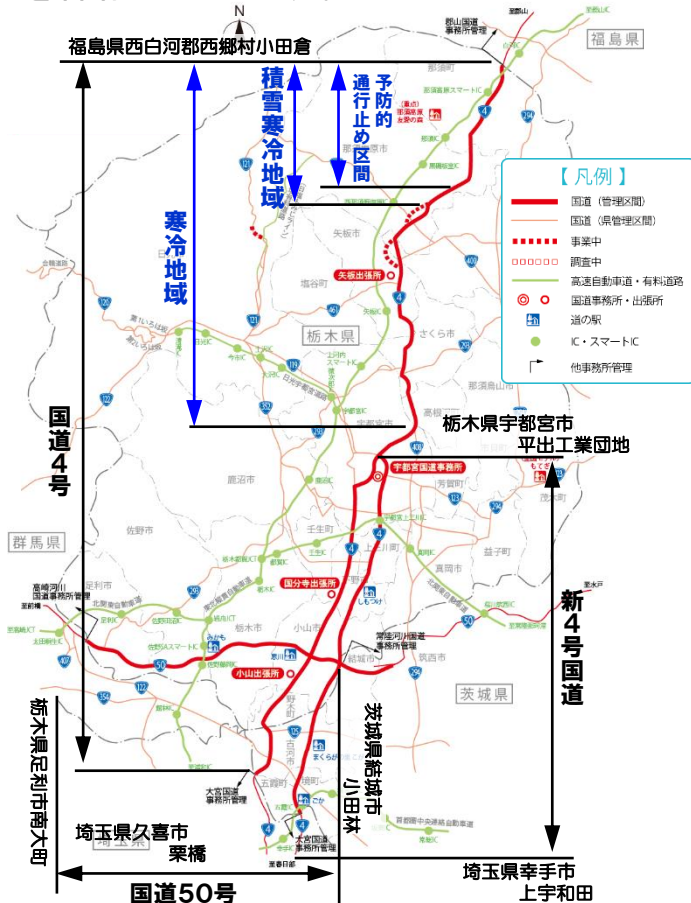
【道路巡回】



【道路清掃】



【除 草】



○災害協定

【無人航空機による災害応急対策活動(撮影等)に関する協定】

本協定は、宇都宮国道事務所が管理する道路施設等に災害等が発生した場合または、発生のおそれがある場合に、一般社団法人栃木県測量設計業協会へ無人航空機及びオペレータによる災害応急対策活動（ドローンによる撮影）を依頼し、協会が選定した会員により、詳細な被災状況を把握し、被害の拡大防止と被災施設の早期復旧に資することを目的としています。

また、訓練を定期的の実施しています。

ドローンによる撮影状況



訓練状況



令和6年8月23日(金)佐野市とのデジタル防災訓練状況

○除 草【大学と連携した雑草対策検討】

取組の概要

- ・ 全国で唯一の雑草の研究施設を有している宇都宮大学と平成28年1月に雑草防除の連携協力に関する協定を締結し、雑草が生えにくくなる技術や低コストで除去する方法について協働で研究を行っています。
- ・ 直轄国道の管理者が雑草対策について協定を締結するのは全国初の試みです。

●協定による連携の内容



「行政的な視点」（安心で安全、低コストの雑草対策）に、
「学の視点」（雑草の生態に精通）も追加

○除 雪

道路除雪や凍結防止材散布のほか、栃木県北部地域の山間部については、降雪状況によりチェーン指導や通行止め規制による集中的な除雪を実施します。



【除雪作業】

○老朽化対策

宇都宮国道事務所が管理する橋梁や道路施設について、定期的に点検を行い、その結果を踏まえ必要な補修等を実施します。

橋梁点検実施箇所

- ・ 国道4号 きぬがわばし 鬼怒川橋
- ・ 新4号国道 やぎはしことうきょう 柳橋跨道橋
- ・ 国道50号 あしかがりっきょう 足利陸橋 ほか

橋梁補修工事实施箇所

- ・ 国道4号 とちふくばし 栃福橋
- ・ 新4号国道 しんとねがわばし 新利根川橋(下り)
- ・ 国道50号 しんうづまがわばし 新巴波川橋 ほか



【橋梁点検】



【橋梁補修】